

事務事業名		森林ふれあい事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		林務課	H28係等名	林業振興係・里山保全係	事業種別	政策	開始	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
		施策	54	自然とのふれあいと環境学習の推進					
目的	対象(誰・何を)	市民			指標名及び単位			27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	森林に親しむ。 自然環境の重要性を啓発する。			飯田市の人口(人) (H27.10.1推計人口)			101743	
	向上させたい上位施策の成果指標	自然とのふれあいを持ったことのある市民の割合							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	市民の参加者数			5000	5076	5000	-	
	定性目標								
事業概要	市民が自然とふれあいながら、様々な体験を通して自然の大切さ、環境保全の大切さを学ぶ。また、親子のふれあいの場とする。 1 野底山森林公園まつり実行委員会運営事業 2 飯田市育樹祭実行委員会運営事業								
事業内容				名称		活動指標			
27年度事業内容	1 野底山森林公園まつり イベント内容(緑化木頒布、森の産物体験即売、親子木工体験、花木等即売、ごみの分別資源の有効活用、野底ウォーク、ツリークライミング、その他)			1 参加者数		1 5,000人			
	2 飯田市育樹祭 一般公募や企業等による参加者の間伐体験			2 参加者数		2 76人			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		776	776	776	776				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		776	776	776	776				
人件費計(千円)②		715		715					
正規職員所要時間		200		200					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		1,491	776	1,491	776				
事業内容・目標達成状況の振り返り	天候に恵まれて、多くの人が森林や自然の大切さを学びふれあう体験ができた。 育樹祭は、竜丘地籍で間伐作業の体験や財産区議長の話を聞き、森林の大切さや自然と触れ合う体験ができた。								
改革改善の考え方	①問題点	実行委員会の主体的運営がはかられるような事業にする。 育樹祭は間伐、枝打ち等の体験を行っているが、体験に適した箇所が限られてきている。							
	②改革提案	事務の一部を実行委員に任せていくことにより、職員の関わりを縮小にコスト削減ができる。 育樹祭の箇所選定を早期に森林組合や財産区等と打合せをしていく。							